

令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

I. 公益目的事業 ⇒ (公1の事業)

1. 人材育成支援事業

八戸地域の産業・企業を支える人材育成を支援するため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材養成講座

①「CAD/CAM システムの基礎と実際講座」

【目的】

2次元CAD及び機械系ものづくりの基礎技術等に関する体系的な座学、実習講座を実施することにより、地域中小企業の機械加工技術の高度化と若手技術者・技能者の基礎技術の向上を図る。

【対象】

機械金属加工業種の技術者・技能者、一般の方（求職者の方も可）

【実施内容】

①講座B 「2次元CAD入門基本編（実習）」

AutoCADの操作経験がない方、初めてCADに触れる方を対象とした初級講座

②講座A 「機械系ものづくりの基礎（座学）」

実務経験の少ない若手の方に、ものづくりの基礎を学んで頂く講座

③講座F 「精密測定及び品質管理（座学・実習）」

計測に関する実務経験の少ない方に、計測の基礎を学んで頂く講座

講座名	講座内容	日程	講師	受講者数
講座B	CADの基本操作、製図機能	5月15日(水)	八戸高専 井関 裕也氏 他	企業4社 及び一般 の求職者 11名
	図形編集機能、画層、 構築線の利用	5月16日(木)	八戸高専 古川 琢磨氏 他	
	作図演習「L字ブロック」 寸法記入、作業空間	5月21日(火)	八戸高専 森 大祐氏 他	
	印刷レイアウト、作図演習	5月22日(水)	八戸高専 森 大祐氏 他	
	作図演習 (グラウンドパッキン押さえ)	5月23日(木)	八戸高専 黒沢 忠輝氏 他	
講座A	機械製図のJIS規格	7月9日(火)	中発テクノ(株) 大池 大知氏	企業6社 10名
	機械素材の選び方のポイント	7月10日(水)	八戸高専	

			古谷 一幸氏	
	機械素材の選び方のポイント	7月11日(木)	八戸高専 古谷 一幸氏	
	切削加工の基礎	7月16日(火)	八戸高専 赤垣 友治氏	
	機械設計の実際	7月17日(水)	多摩川精機(株) 細沢 和司氏	
講座F	ものづくりのための品質管理 (1)	9月3日(火)	多摩川精機(株) 磯嶋 好司郎氏	8名
	ものづくりのための品質管理 (2) 演習	9月4日(水)	多摩川精機(株) 磯嶋 好司郎氏	
	精密測定	8月27日(火)	八戸工業研究所 飯田 勇氣氏	
	測定機器の校正、計測実習	9月12日(木)	八戸高専 赤垣 友治氏 他	
	測定機器の校正、計測実習	9月13日(金)	八戸高専 赤垣 友治氏 他	

【まとめ】

項 目	講座B	講座A	講座F
受講者の総合的な満足度	73%	90%	71%

受講者のアンケートより

講座Bは「大変満足」「満足」合わせて73%となりました。特に講師の先生について、「親切丁寧に教えて頂けた」「間違えた原因まで教えてくれて助かった」との声が聞かれた。

講座Aは、ほとんどの方から「大変満足」「満足」であるとの評価を得た。サポート講師を含む講師陣への満足度が高く、「レベルは高かったが、解かりやすかった」「基礎」についてしっかり学べた」との声が聞かれた。また、テキストが丁寧に作られており、「復習に役立ちそう」との感想もあった。

講座Fは「大変満足」との回答があった一方、「不満」との回答もあった。求めている品質管理の内容ではなかったようだが、講座自体は勉強になったとのことである。その他、実習時間が足りなかったためか、三次元測定機の計測についてもっと習得したいとの声が多く聞かれた。

講座B、A、Fに共通して、「職場で活かしたい」「今すぐ仕事に役立てたい」との感想が多く聞かれた講座となった。

②「基礎技術講座（HCアカデミー）」

【目的】

地域のニーズに応じ、機械設計者を対象とした専門的技術・技能および知識を座学に実習を交えたアカデミーとして開講し、企業内技術者の底上げを図るとともに、中核的リーダーの育成を目的とする。

【対 象】

地域内企業の技術者・研究者、一般の方

【実施内容】

八戸工業大学、(地独) 青森県産業技術センター八戸工業研究所、高度技術利用研究会との共催で、CAEの概論、CAEの演習、要素タイプ、メッシュ分割、境界条件変化、物性変化による解の信頼性評価を学んでもらうためのアカデミーとして実施した。

講座名	講座内容	日 程	講 師	受講者数
HC アカデミー	計算力技術者(CAE技術者) 初心者セミナー	9月5日(木)	八戸工業大学 杉本 振一郎 氏	21名

【まとめ】

受講後のアンケートによると、「講義内容に満足」「CAEの基礎とメリットの把握ができた」「知りたかったことを把握できた」等、概ね好評であった。加えて、「もっと知りたい」「業務に活かしたい」との声もあり、回答にもあったが、実際の製品をモデルにした解析があれば更に業務に活かせるのではと考える。

セミナー終了後は、講師の先生との名刺交換、質問も活発に行われていた。今後受講したいセミナーとして、超音波の振動、3D/CAD、熱解析についての要望があった。

③経営ビジネスセミナー**【目 的】**

経営技術の向上やビジネスチャンス拡大を図るため、また経営に関する知識普及、会社の競争力拡大を図る。

【対 象】

地域内企業の方(経営者、管理者、次世代経営者など)、行政・産業支援機関、金融機関、一般の方

【実施内容】

- ①中小の企業にとって有効に活用すべき自社のHPについて、更新ができていなかったり、トレンドが分からなかったりと悩む経営者が多い中、地元で活躍しているWEBデザイン会社2社の代表の方をお迎えし、HP・動画等の利活用についてお話し頂いた。
- ②倒産寸前の小さい町工場がロケット部品を手掛け飛躍する……。小説やテレビで知られる『下町ロケット』を地で行く茅ヶ崎の金属ネジ加工メーカーの三代目社長の大坪様を迎えての講演。後継者不足、事業継承の失敗、売上減少等々、中小企業が抱える問題に直面した同社が如何にして乗越え、リアル「下町ロケット」企業として注目を集める企業になったかをご紹介頂いた。
- ③地域企業にとって助成金や補助金は、売上の拡大、人材育成、資金繰りなどの面で大変役立つが、応募書類の作成には苦慮しており、現在CDとして地域企業の中に入って活動している阿部氏によるセミナーを行った。

講演名	演 題	日 程	講 師	参加者
①経営ビジネス セミナー	1.「ホームページの育て方 ～ホームページを活かす運営方法～」 2.「制作会社の視点から見る ホームページデザインの重 要性、伝え方、魅せ方」	11月7日(木)	1. カスタネット 沼畑 武行 氏 2. (有)アイテック システム 和田 真 氏	45名
②経営ビジネス セミナー	「ものづくりで夢を叶える 町工場」	11月13日(水)	(株)由紀精密 大坪 正人 氏	55名
③経営ビジネス セミナー	「助成金・補助金獲得 セミナー」	2月19日(水)	株式会社八戸インテリ ジェントプラザ CD 阿部 孝悦 氏 (株)大山建工 大山 慎司 氏 (有)アルパジョン 松坂 和治 氏	35名

【まとめ】

項 目	受講者の総合的な満足度
①経営ビジネスセミナー	68.7%
②経営ビジネスセミナー	91.6%
③経営ビジネスセミナー	56.0%

- ①講師お二人とも実績や事例を紹介しながらの講演で、参加者にとっても解りやすく、HPの重要性を理解して頂いた。自社のHPについて“どうにかしたい！”と思っている参加者にとって、有効に魅せる、売り上げに繋げる、実際に効果を上げるためにはどうすれば良いかを具体的に知ることができて参考になったようです。講演後は名交換の列ができ、早速HP作成の依頼希望の方もいらっしゃいました。
- ②夢ばかりではなく、現実の経営に関するお話もあり、ものづくり企業だけではなく経営に携わる方にとってとても興味深く勉強となる講演であった。聴講者からも「アイデアが斬新で面白かった」「地域企業にも役立つような内容だった」との感想がありました。特に、失敗ではなく「スモールサクセス」ー小さな成功ーという考え方に共感を得た方が多く、ものづくり企業の強みを活かしたブランディングも大変勉強となる講演でした。
- ③八戸市の「革新的ものづくり企業連携交流サロン」と同日開催として実施した。実績のある阿部CDのセミナーということで、公的補助金獲得を狙っている企業の方の参加が多かった。また、阿部氏も実際の申請書に即した内容での説明で、大変参考になったとの声が聞かれた。今後取り上げて欲しい内容として、幅広い業種・企業の成功事例、システム会社での助成金の事例等、採択事例を紹介を希望する企業が多くあり、次回の検討材料としたい。

④学生・生徒のものづくり企業訪問ツアー

【目的】

地元企業の良さ、魅力を感じてもらうことにより、より優秀な人材の地元定着を図る。

【対象】

地域内企業。地域内の工業系高等学校の生徒。

【実施内容】

コース名	訪問先	日 程	参 加 校	参加者
Aコース	<ul style="list-style-type: none"> ・大平洋金属(株) ・マルイ鍍金工業(株)東北工場 ・朝日インテック(株) 東北R&Dセンター ・東京鐵鋼(株)八戸工場 	7月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸工業高等学校 ・名久井農業高等学校 	34名
Bコース	<ul style="list-style-type: none"> ・広和計装(株) ・(株)共同物流サービス 第3物流センター ・(株)ササキコーポレーション ・大泉製作所グループ 八甲田電子(株) 		<ul style="list-style-type: none"> ・十和田工業高等学校 ・三本木農業高等学校 	25名

【まとめ】

項 目	ものづくり企業に対するイメージ向上
Aコース	48.4%
Bコース	56.5%

項 目	就職したい思いが強くなった
Aコース	29.0%
Bコース	43.5%

Aコース：県内就職を希望している生徒が多く、中には就職を希望する企業が見学先に含まれていたようで、企業の方の説明に熱心に耳を傾けていた。見学だけでなく“実験”を取り入れ、実際の業務内容をわかりやすく説明して頂いた企業もあり、生徒の興味を引くものとなった。専門の学科を卒業しなくても先輩方からの指導の下仕事ができることも分かり、就職に向けて参考となったようだ。また、各企業とも参加校の卒業生が居た点も生徒にとっては安心できる材料になったと思われる。

Bコース：「会社名だけでは何をやっている会社なのか分からなかったが、見学し説明を聞いているうちに理解できた」「機械系の仕事に就きたいので勉強になった」との声が聞かれた。参加校が十和田市の高校ということもあり、見学先4社のうち2社を十和田市内の企業としたが、地元でもなかなか見学する機会が無く、引率の先生を含め好評であった。特に参加者の約7割の生徒が県内に就職希望とのことで、実際の現場を見学できたことは大いに参考になったと思われる。

⑤U I J ターン向け企業訪問ツアー

【目的】

U I J ターン希望者に地域内企業に対する理解を深めてもらうと共に、企業の人材獲得、育成に資する。

【対象】

地域内企業。U I J ターン希望者。

【実施内容】

内 容	企業名	日 程	参加者
企業プレゼン ・昼食懇談会	サクサシステム エンジニアリング(株) (株)合食 (株)サンライズ・エー・イー (有)東奥電気 (株)テクトリー	9月20日(金)	6名
企業訪問	エムエス工業(株)桔梗野工場 アルバック東北(株) 旭光通信システム(株)		

【まとめ】

項 目	U I J ターン向け企業訪問ツアー
ツアー参加者の総合的な満足度	100%

参加者6名のうち、市内求職者5名、父兄1名という内訳であった。市内求職者5名のうち1名はUターンですでに地元に戻り、職を探している方で、積極的に企業側に質問をしていた。

午前中は企業側5社によるプレゼンで自社をPR。パワーポイントを用いて事業内容から福利厚生、給与面の説明。昼食時も企業側と積極的に話し込む方もおられ、就職の際の参考になったようである。午後は、ものづくり企業3社を実際に見学した。

参加者側からは、「意中の企業の他にも話が聞けて良かった」「転職に際してのアドバイスや採用担当者目線での話が聞けた」「1日でたくさんの企業を見学出来て求職者には良いツアーだと思った」等、好意的な感想が寄せられた一方、「文系の人も入りやすく、働く場がある企業も見学したい」「労働条件や募集の職種（未経験でも可能か）の説明があれば良かった」との声も聞かれた。

今回のツアー参加者が一桁台だった反省を含め、次年度は開催時期や地域内自治体の移住促進支援策とのコラボも念頭に改善しながら継続実施していきたい。

(2) 技術・人材研修 DVD・VHS 貸出業務

- ・対象：圏域内企業等
- ・VHS：27タイトル92本
- ・DVD：2タイトル9枚
- ・利用数：0件

(3) 各種講演会、セミナー（共催・後援・協賛）

【目的】

高度技術の習得、人材育成に関する講演会、セミナー、研修会等を開催する。

(主催、共催、後援 協賛)

【対象】

地域内企業の技術者・技能者、一般の方

【実施内容】

講演名	演題・内容	日程	講師
アイピー 倶楽部 経済講演会	・講演会 「外国人技能実習制度の活用事例」	5月31日(金)	多摩川精機(株) 福山 史記 氏
八戸工業高等 専門学校 非常勤講師	・品質、生産管理非常勤講師としての授業	6月10日～ 9月27日まで 16日間	事務局長 松坂 洋司
アイピー 倶楽部 経済講演会	・講演会 「自動化の必要性和ロボット関連技術」	7月29日(月)	青森県工業技術センター八戸工業研究所 岡山 透 氏
三八五自動車 整備工業(株) 企業内研修会 講師	・講演会 「次世代におけるリーダー育成について」	9月27日(金)	事務局長 松坂 洋司
「第1回八戸 地域クラウド 交流会」 キックオフミーティング	10/24(木)開催 「第1回八戸地域クラウド 交流会」ミーティング	10月2日(水)	
令和元年度 青森県工業会 トップセミナー	・講演会 『(株)キーエンスに学ぶ「高付加価値・高生産性」の作り方』	10月30日(水)	(株)カクシン 田尻 望 氏

I T最新技術 理解セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・「第4次産業革命のインパクト」 ・「A I（人工知能）の現状」 ・「R P Aによる業務の自動化」 	10月31日(木) ～ 11月1日(金)	学校法人 産業能率大学
I o T推進 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・講演Ⅰ 「ものづくり企業のI o T利活用の経営戦略」 ～ビジネスモデルの視点からの考察～ ・講演Ⅱ 「加速し始めた本格的なI o T導入と利活用 ～I o T専門ベンダーが語るI o Tのリアルとノウハウ～」 ・講演Ⅲ 「ものづくり企業におけるI o T導入のポイント」 ・名刺交換会 	1月29日(水)	岩手県立大学 近藤 信一 氏 (株)インフォコーパス 高橋 慶 氏 NECプラットフォームズ(株) 吉廣 貴明 氏 (株)I o T. R u n 櫻井 洋実 氏 (株)エキスパートギグ 田野 存行 氏
経済産業省施 策説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 支援施策の説明会 ・第2部 施策活用事例パネル ディスカッション 	2月7日(金)	経済産業省東北経済 産業局、青森県他
サイバー セキュリティ セミナー in青森	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー1 「協業企業として選ばれるサイ バーセキュリティ経営」 ・セミナー2 「セキュリティサービスの効果 的な活用」 ・セミナー3 「情報セキュリティ最新情報と 今、やるべきこと」 	2月12日(水)	(株)ラックサイバー・ グリッド・ジャパン 持田 啓司 氏 (株)インターネットイ ニシアティブ ももい やすなり氏 (独行) 情報処理推 進機構 横山 尚人 氏

2. 連携支援事業

八戸地域の産学官連携促進のため、次の事業を行いました。

(1) 企業視察会（見学会）

【目的】

県内外の産業を視察、見学することにより、異業種交流を活発にし、当地域産業の更なるビジネス展開を図る。

【対象】

地域内企業の方、学・官・金、一般の方

【実施内容】

- ① 企業見学会（主に若手社員・職員対象）
- ② 県外企業視察会

行 事 名	視 察 先	日 程	参加者
①企業見学会	大石産業(株)八戸工場 東北容器工業(株)ダンボール下田工場	6月13日(木)	16名
②県外企業視察会	鶴岡市先端研究産業支援センター(鶴岡市) (株)高研 鶴岡工場(鶴岡市) (株)IBUKI(河北町) (株)天童木工(天童市)	10月3日(木) ～4日(金)	10名

【まとめ】

①企業見学会：企業等の若手社員・職員を対象として実施した。参加者はIoT・自動化に興味がある方が多く、自社への導入の参考になったようであった。段ボールへの印刷工程や型抜き工程、段ボール製品完成の工場と、段ボールを含めた古紙からできるパルプモールド工場学で、“紙”がテーマの見学会となった。

②県外企業視察会：昨年度高度技術利用研究会で講師をお願いした(株)IBUKIの松本晋一氏とのご縁もあり、山形県河北町の(株)IBUKIを始め、鶴岡市、天童市、の企業を視察した。参加者からは訪問先の企業の取り組みと、自社を比較することができて参考になった。(株)高研は医療に特化したビジネススタイルで研究開発から製造、販売まで行い、オンリーワンの技術が強みになっている。(株)IBUKIの社員が明るく楽しそうに仕事をしており印象に残っている。等の感想があった。また、視察先各社の担当者や人材確保、定着率の問題、社員のモチベーションアップの取り組み等、自社の問題と併せて積極的に質疑を行っていた。

(2) 大学・高専等連携事業

- ①地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）への参画

【目的】

COC+事業に積極的に参加、協力し、地域の学と地域内企業との連携に努める。

【関連活動】

タイトル	内 容	日 程	講 師
------	-----	-----	-----

「あおもりの企業の魅力を再発見！あおもり県企業内容説明会」(共催)	第1部：企業及び大学高専等就職担当教職員対象情報発信 第2部：学生対象セミナー&企業のプレゼン	10月5日(土)	
イノベーション・ベンチャーアイデアコンテスト2019	・学生プレゼン ・ポスター発表、審査 ・講演会 ・結果発表、表彰式 ・情報交換会	1月11日(土)	わかる事務所 代表 玉樹真一郎 氏
雇用創出連携プロジェクト 研究成果報告会	・特別講演 「発酵技術でつくる食の楽しさと健やかな暮らし」 ・研究成果発表会 ・ポスターセッション	2月22日(土)	合同酒精株 野月あてな 氏

(3) 連携促進・コーディネート支援

①「f-Biz出張相談会」

【目的】

富士市産業支援センター所長の小出宗昭氏をお招きしての売上アップ、販路拡大、起業・創業相談会。実績のある支援家との相談・ディスカッションで新たな切り口、将来の方向性に気付くことにより各社の課題解決を図る。

【日時】

令和元年7月6日(土) 9:00～14:30

【対象】

地域内の企業の方、又は起業・創業希望者

【相談者】

- ①農業・漬物・味噌加工品製造販売(南部町)
内容：事業全体のスキーム、実施手順に対する相談
- ②起業相談(八戸市)
内容：事業内容に対するアイデアと市場についての相談
- ③サイト制作・映像・WEB関係(八戸市)
内容：安定したビジネスの確立についての相談
- ④冷凍・冷蔵業、鮮凍魚出荷販売業、加工食品製造販売(八戸市)
内容：超高価格商品を売り出すにあたっての説得性、アピールの仕方の相談
- ⑤畜産業(五戸町)
内容：販路開拓について、顧客に対するプレゼンについての相談

【実績】

起業相談者1名、事務局IMによる月1回のフォローにより、開業に至る

②産業情報収集活動等

行 事 名	内 容	日 程
平成31年青森県企業誘致推進協議会総会	<p>【総会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告及び収支決算について ・規約の一部改正（案）について ・平成31年度事業計画及び収支予算について ・その他 <p>【講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師：キャリアシフト(株) 森本登志男 氏 	5月23日(木)
AI・IoTビジネスフォーラム2019	<p>【基調講演】</p> <p>「アマゾンにおけるAI・IoTの利活用」 アマゾン ウェブ サービス ジャパン(株) 豊原啓治 氏</p> <p>【県内AI・IoT活用事例紹介】</p> <p>「IoT 冷凍冷蔵設備のAI活用による故障検知について」</p> <p>「AI・IoT活用による小規模事業者の業務効率化の事例」</p> <p>「IoTを活用した生産現場の見える化について」</p> <p>【事業紹介】</p> <p>工業総合研究所 IoT 開発支援棟の取組み他</p>	6月6日(木)
令和元年度企業誘致研修会	<p>【講演会】</p> <p>「神山プロジェクト」 ～緩やかな繋がりが生み出す「想像を超える創造」～ NPO法人グリーンバレー 大南信也 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致を巡る状況及び各種支援制度について 	7月24日(水)
アイピー倶楽部令和元年度総会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告及び収支予算書 ・令和元年度事業計画（案）及び収支予算書（案） 	7月29日(月)
第1回八戸圏域産学官金連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の議論の振り返り ・人事異動に伴う「顔の見えるネットワーク」の断絶を克服するための工夫や取り組み 	7月31日(水)

	<ul style="list-style-type: none"> について ・情報交換 ・次回会議に向けて 	
<p>企業訪問 マッチング支援・情報収集等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市：(株)ミナミ、広和計装(株)、エムエス工業(株)、北日本機械金属(株)、カスタネット、(株)マルヌシ、サクサシステムエンジニアリング(株)、多摩川モバイル電装(株)、(有)アルパジョン、環境緑花工業(株)、三八五流通(株) ・十和田市：(株)大竹菓子舗 ・三沢市：多摩川モバイル電装(株) ・南部町：(有)名川製作所、南部ベース ・五戸町：(株)グローバルフィールド、青森ジャパンファーム(株) ・おいらせ町：(有)カワサキ機工 ・青森県中小企業団体中央会 ・あおもりU I J ターン就職支援センター ・あおもり暮らしサポートセンター ・八戸工業大学 ・八戸工業高等専門学校 ・起業希望者1名（月1回ペースでの相談対応及びフォロー） 	通年
<p>令和元年度 第1回創業支援関係者会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市創業支援等事業計画の平成30年度の実績について ・八戸市創業支援等事業計画の変更申請について ・今年度の各支援機関の取組について ・その他情報交換 	8月22日(木)
<p>誘致企業と八戸市との 意見交換会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・八戸市からのお知らせ ①平成29年度以降の誘致企業の紹介及び工業用地の分譲状況について ②支援制度の紹介 ③八戸港の利活用について ・意見交換 ・交流会 	8月30日(金)
<p>「はちのへ オープンイノベーション・ プラットフォーム」 発足記念講演会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶、設立趣旨説明 ・パネルディスカッション ・招待講演 「イノベティブな関係性を創る - K N S、M e b i c の活動を通して」 	9月17日(火)

	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「八戸工業大学の地域連携活動」 ・情報交換会 	
「生産性向上セミナー」 (都合により欠席)	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「ロボットを活用した日本のものづくりの将来」 ・県内企業の取組 	10月16日(水)
青森県企業見学会	<ul style="list-style-type: none"> ・企業見学(エプソンアトミックス㈱) ・昼食(県内外の大学等就職支援担当者との名刺交換・情報交換及び「U I J」ターン支援企業訪問ツアー) P Rと協力依頼) 	10月16日(水)
「A I・I o T等を活用した設備投資活性化フォーラム」 (都合により欠席)	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「I o T・A Iによる中堅・中小企業の競争力化」 「10万円以下、出来ることから始めた身の丈I o T」 	10月28日(月)
「青森県工業会 トップセミナー」	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「㈱キーエンスに学ぶ「高付加価値・高生産性」の作り方」 	10月30日(水)
「あおもり産学官金 連携D a y 2019」	<ul style="list-style-type: none"> ・「あおもり産学官金連携イノベーションアワード 2019」受賞企業プレゼンテーション ・技術マッチング展示、商談会 ・セミナー、説明会 	10月30日(水)
令和元年度 八戸高専自主探究 ポスター発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・課題発見解決型教育「自主探究活動」 開会式 第3学年発表会 第2学年発表会 情報交換会 第1学年発表会 	11月19日(火) ～21日(木)
テクノルデイズ 2019 「はじめてのテレワーク！今いる場所があなたの職場」セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・第1部 「テレワークを開始するために覚えておきたい労基法や労務管理について」 ・第2部 「本社オフィスをなくして全社員リモートワークを実現した働き方改革」 	11月21日(木)
金属材料セミナー 「金属材料の理論と実際」 (基礎編)	<ul style="list-style-type: none"> ・主催：ポリテクカレッジ青森 地域企業からの要望をポリテクセンター青森伝え、それに対応した形で開催 	11月21日(木) ～22日(金)

第2回 八戸圏域産学官金連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・連携事例の共有 ・意見交換 ～東北大学の地域連携事業のご紹介～ ・今後の本会議について ・参加者からの情報提供等 	12月11日(水)
2019 国際ロボット展	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ビックサイトでの 2019 国際ロボット展見学 	12月20日(金)
八戸地域企業等が必要とする支援に関するアンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・送付件数=214 件 ・回答数=52 件 ・回答率=24.29% 	1月6日(月) ～ 1月22日(水)
八戸工業大学第一高等学校 校内研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・第一部 「八戸工業大学第一高等学校の宇宙プログラムの構想について」 SpaceBD(株) 斎藤 颯人 氏 ・第二部 「宇宙飛行士訓練ノウハウ×非認知スキルのプログラム体験」 星槎大学客員教授 SpaceBD(株) 北川 達夫 氏 	1月7日(火)
2019 年度 産総研東北センター T A I プロジェクト 『わが社で使える放射光』	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「次世代放射光とその活用について」 東北大学総長特別補佐 高田 昌樹 氏 「中小企業の利用スキーム「ものづくりフレンドリーバンク」 (一社) 東北経済連合会 江部 卓城 氏 	2月14日(金)
第2回 青森県三八地域活性化協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 ①設置要綱の改正及び委員の新任について ②令和2年度「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」推進事業について ・意見交換 	3月13日(金)

③青森県IM（イノベーション・マネージャー）活動

行事名	内容	日程
第1回八戸地域クラウド交流会	「クラウド勉強会」 「地域クラウド交流会」	10月24日(木)
創業フォローアップセミナー	・第1部 「私らしさで起業する」	1月23日(木)

	はじめの一步セミナー」 (株)スリーデイズ 代表取締役 伊藤理恵 氏 ・第2部 「もやもや解消！起業者交流座談会」	
第2回スキルアップ研修会	・IM養成研修受講者報告 ・グループディスカッション ・グループワーク発表、意見交換、講評	1月24日(金)

3. 研究開発支援事業

研究開発の促進を図るため、次の事業を行いました。

(1) 技術人材研修助成事業・・・19件

決算額 569,355 円（予算額 1,250 千円）

通番	申請企業	内 容	助成額
1	中発テクノ(株)	生産現場の機械保全技術	15,800円
2	(有)アイテック システム	Google 広告勉強会	45,370円
3	中発テクノ(株)	「計測における信頼性（不確かさ）の評価技術」	6,000円
4	(有)アイテック システム	フェイスブック広告・インスタグラム広告勉強会 フェイスブック広告を効果的運用する超集客勉強会	50,000円
5	(株)サンライズ エンジニアリング	ワイヤ放電加工機トレーニングスクール	取消
6	中発テクノ(株)	有接点シーケンス制御の実践技術	29,015円
7	広和計装(株)	製造現場におけるLAN活用技術	28,080円
8	広和計装(株)	シーケンス制御による電動機制御技術	17,000円
9	広和計装(株)	2次元CADによる機械設計技術	25,210円
10	広和計装(株)	有接点シーケンス制御の実践技術	44,800円
11	美和電気工業(株)	動画像処理システム導入技術	11,300円
12	多摩川精機(株)	摩擦・摩耗の基礎と摩耗低減技術およびその応用	50,000円
13	多摩川ハイテック (株)	金属材料の理論と実際（導入編）	16,000円
14	広和計装(株)	オープンソース携帯OS活用技術	16,400円

15	広和計装(株)	I o T導入にかかる情報セキュリティ対策	13,500円
16	アンデス電気(株)	金属材料の理論と実際（導入編）	8,000円
17	中発テクノ(株)	電気系保全実習技術	24,080円
18	多摩川精機(株)	フレット疲労・フレット損傷の基礎と疲労対策技術	50,000円
19	中発テクノ(株)	粘弾性・超弾性の理論とFEM解析の基本	50,000円
20	三信包装(株)	営業・工場社員実務講座	68,800円

(2) 研究開発資金助成事業（申請企業2社）

◎「技術開発審査委員会」

日 時：令和元年7月8日（月）13：30～

場 所：八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」

開発案件審査及び質疑応答

助成額 1,505,000円（予算額 2,000千円）

通番	申請企業	助成額
1	アンデス電気(株)	505,000円
2	(有)東奥電気	1,000,000円

4. 情報提供事業

高度技術・研究開発・連携促進支援の情報提供のため、次の事業を行いました。

(1) 情報誌の発行（各号 1,100部発行）

「てくのろじい・AKROS合併号第105号」令和元年6月28日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第106号」令和元年9月30日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第107号」令和元年12月25日発行

「てくのろじい・AKROS合併号第108号」令和2年 3月27日発行

(2) 八戸地域への情報発信

HPを随時更新、充実させ、より迅速な情報提供に努めた。

「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.37」発送業務（郵送）

「地域づくりを語る会」発送業務（メール配信）

「八戸IP知的財産リーフレット・シリーズNo.38」発送業務（郵送）

Ⅱ. 収益事業 ⇒ (収1の事業)

1. 受託事業

(1) 建物管理受託業務

受託事業として、株式会社八戸インテリジェントプラザの所有する建物に付随する運営事務の一部を受託し、完了した。

Ⅲ. その他事業 ⇒ (他1、他2の事業)

1. 債務保証・低利融資事業 (他1)

昭和63年に発生した求償権について、連帯保証人から滞りなく回収した。

2. 高度技術利用研究会の運営事業 (他2) (連携支援事業 (共益))

八戸地域の産学官連携・交流促進、新産業創出のため産学官で組織する「高度技術利用研究会」の運営、研究会独自のテーマ別研究会を継続して支援した。

◎総会・技術懇話会・活動報告会

行事名	内容	日時	参加者
総会・交流会	1. 平成30年度活動状況及び平成30年度収支決算について 2. 令和元年度活動計画(案)及び令和元年度収支予算(案)、並びに会員・委員の状況について 3. 役員の改選について 4. 報告事項:「高度技術利用研究会」管理事務に関する契約の更新について 5. 【特別講演】 「八戸での30年を振り返って」 八戸工業高等専門学校 名誉教授 佐藤 勝俊 氏	7月10日(水)	49名
技術懇話会・懇親会(共催)	【講演】 「ものづくりで夢を叶える町工場」	11月13日(水)	55名

	(株)由紀精密 大坪 正人 氏		
活動報告会・交流会 (新型コロナウイルス感染症拡大により中止)	1. 高度技術利用研究会 活動状況報告 2. 会員、委員からのご意見及び連絡事項など 3. 【特別講演】 ものレボ株式会社 代表取締役CEO 細井 雄太 氏	3月6日(金)	

◎会報誌の発行

令和元年8月2日 発行。

◎展示会等出展・参加に係る費用サポート

企業名	申請項目	金額
(有)カワサキ機工	フルフラット横型プレス「FLAT-300」の開発・改良	20,000円
アンデス電気(株)	第6回鉄道技術展2019	10,000円

◎生産性向上セミナー

コース名	日時	受講者
①生産性分析と向上	6月10日(月)～11日(火)	22名
②原価管理とコストダウン	7月2日(火)～3日(水)	14名
③品質管理実践	8月28日(水)～29日(木)	13名
		延べ35社 49名

◎その他セミナー

コース名	日時	受講者
金属材料の理論と実際(導入編)	11月21日(木)～22日(金)	23名
製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的方法	2月6日(木)～7日(金)	14名
		延べ12社 37名

◎県内企業視察会

視察先	日程	参加者
大蔵工業株式会社青森事業所 株式会社大山建工本社(有)大山木材加工センター 株式会社大山建工八戸内舟渡展示場	11月14日(木)	8名

◎テーマ別研究会

現場のIT活用研究会

・活動内容

	内 容	日時	参加者
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・研究会の主旨、活動内容について ・事例紹介 株式会社 ヘプタゴン 代表取締役社長 立花拓也 氏 ・質疑応答、意見交換 	7月23日(火)	17名
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・AI・IoTの最前線と地元企業への足掛かり ・講演 富士通株式会社 グローバルマーケティング本部 シニアエバンジェリスト 及川洋光 氏 ・事例紹介 株式会社富士通マーケティング ビジネスパートナー本部 東北BP推進部 蔵本俊秀 氏 ・質疑応答 	11月29日(金)	30名
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動内容について ・取組紹介 八戸工業大学工学部電気電子工学科長 教授 関 秀廣 氏 ・意見交換 ・次年度について 	1月29日(水)	16名

IoT推進セミナー

テーマ&内容	日時	参加者
<ol style="list-style-type: none"> 1. 「地域中核企業ローカルイノベーション支援事業」の事業概要について 2. ものづくり企業のIoT利活用の経営戦略 ～ ビジネスモデルの視点からの考察 ～ 3. 加速し始めた本格的なIoT導入と利活用 ～ IoT専門ベンダーが語るIoTのリアルとノウハウ ～ 4. ものづくり企業におけるIoT導入のポイント <ol style="list-style-type: none"> 1) IoTを活用した生産性向上のノウハウコストと時間をかけない生産性向上の取組事例紹介 2) IoT導入を効率的に進める為のポイント 	1月29日(水)	

3) 工場の本当の生産能力の把握と原因究明から改善活動へ		
------------------------------	--	--

ものづくり産業を語る会

・活動内容

	テーマ&内容	日時	参加者
第1回	テーマ：生産現場における設備保全・予防保全、これらを通じた業務改善における勘所 内 容：ファシリテーター （公財）八戸地域高度技術振興センター 事務局長 松坂 洋司 ・企業の皆様から ・支援機関の皆様から ・意見交換	12月9日（月）	16名
第2回	テーマ：「技術・技能伝承への取組事例から学ぶ」 内 容：プレゼンテーション 大蔵工業(株) 田中 宏幸 氏 (株)IBUKI 渡辺 芳照 氏 (株)O2 中東 秀嘉 氏 参加者との意見交換・質疑応答	2月13日（木）	12名

フルフラット横型プレス改良モデル研究会

・活動内容

目 的	期 間	参加メンバー
(有)カワサキ機工自社製品の横型プレス「FLAT-300」について、強度を高めたモデルチェンジ版の製作において、最大負荷をかけた際に変形が生じる。よって八戸工業研究所による強度解析や指導を頂きながら試作を重ね、改良版プレスを完成させる。	8月22日（木） ～ 12月31日（火）	(有)カワサキ機工 (地独)青森県産業技術センター八戸工業研究所（3名）

IV. 法人事業

公益財団法人八戸地域高度技術振興センターの円滑な事業運営のため、次の会議を開催した。

(1) 監査会

日 時：令和元年5月15日（水）10：00～
場 所：八戸インテリジェントプラザ 3階「特別会議室」
監 査：平成30年度事業報告について
平成30年度財務諸表について
残高証明書照合
監査報告書署名捺印

(2) 第27回理事会

日 時：令和元年5月27日（月）11：00～
場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」
議 事：平成30年度事業報告の承認について
平成30年度決算書類の承認について
令和元年度定時評議員会の招集について
報告事項：代表理事及び業務執行理事の職務の執行の状況報告について

(3) 第22回定時評議員会

日 時：令和元年6月25日（火）15：00～
場 所：八戸インテリジェントプラザ 3階「研修室」
議 案：平成30年度事業報告について
平成30年度決算書類の承認について
補欠役員（理事）の選任について

(4) 令和元年度八戸地域9市町担当課長への報告

日 付：令和元年7月5日（金）
報告内容：平成30年度事業報告及び決算資料
令和元年度事業計画及び予算資料
平成30年度出損金取崩額（決算）のお知らせ
各種ご案内

(5) 第23回臨時評議員会（決議省略）

日 付：令和元年11月13日（水）
議 案：補欠評議員の選任について

(6) 第28回理事会（決議省略）

日 付：令和2年1月31日（火）

議 案：第24回臨時評議員会招集の件

(7) 第29回理事会

日 時：令和2年3月23日（月）13：30～

場 所：八戸インテリジェントプラザ 2階「アイピーホール」

議 案：令和2年度事業計画について

令和2年度収支予算について

第24回臨時評議員会の開催に代えて、

決議省略の形による件について

公益財団法人八戸地域高度技術振興センター就業規程の

条文新設及び一部改正と追加について

公益財団法人八戸地域高度技術振興センター

育児介護休業規程の制定について

報告事項：資金調達及び設備投資の見込みについて

代表理事及び業務執行理事の職務の執行の状況報告について

(8) 第24回臨時評議員会（決議省略）

日 付：令和2年3月26日（木）

議 案：令和2年度事業計画について

令和2年度収支予算について